

# 役員会（要旨）

日時 平成27年3月19日（木）午前9時30分～午前11時00分

場所 学術情報総合センター6F会議室

メンバー 西澤理事長、柏木副理事長、桐山理事、宮野理事、安本理事、石河理事、  
藤野理事、田中監事、大嶋副学長、井上副学長 ※□は出席者

## 【審議事項】

### 1 学長補佐の設置及び同規程の制定について

<事項区分>法人事項・大学事項

<所管理事等>西澤理事長

<資料説明者>浅井職員課長

<概要>

学長のリーダーシップのもと、強化すべき課題等について着実に遂行し、教育研究体制の更なる整備を図るために、学長補佐を設置する。

喫緊に進めるべき施策としては、外部資金・補助金等にかかる国の予算動向等に関して収集した情報を活用し、効果的に外部資金を獲得する企画調整や、社会連携事業の戦略的な推進があげられる。

<審議結果>

- ・第4条の任期に関して、但し書き以降を削除した上で承認。

## 2 特命教員の採用について

<事項区分> 大学事項

<所管理事等> 西澤理事長

<資料説明者> 浅井職員課長

<概要>

本学において課題となっている、社会連携事業の戦略的な事業展開や競争的資金の効率的な獲得等について、造詣が深い人物を国から招聘し学長の補佐として配置し、取組みを強化するために、特命教員としての採用発議を行う。

<審議結果>

- ・原案のとおり承認。なお、4月の部局長等連絡会において報告すること。

## 3 役員就任における退職手当の支給方法の改正について

<事項区分> 法人事項

<所管理事等> 柏木副理事長

<資料説明者> 浅井職員課長

<概要>

法人と大学の執行体制の再構築を行っていく中で、役員については、法人運営においてその職責を果たすことが求められている。そのため、役員の期間に対する退職手当については、役員としての実績に応じて支給することにより、役員期間の実績評価を明確にするとともに、教職員を退職し役員に就任する時点で、教職員であった期間に対する退職手当を支給し、役員としての責任意識を一層高めるため、役員就任における退職手当の支給方法について改正を行う。

<審議結果>

- ・原案のとおり承認。

## 4 役員の給料の減額措置の継続について

<事項区分> 法人事項

<所管理事等> 柏木副理事長

<資料説明者> 浅井職員課長

<概要>

大阪市における副市長等の特別職の給料の減額措置や本学教職員の減額措置の状況を踏まえ、減額率は半減させるものの、平成27年度も減額措置は継続する。

<審議結果>

- ・原案のとおり承認。

## 5 平成 27 年度人事方針について

<事項区分> 法人事項

<所管理事等> 西澤理事長

<資料説明者> 浅井職員課長

<概要>

引き続き、大学改革の推進や新大学の実現、また、第二期中期計画の達成に向けて鋭意取り組んでいくため、平成 27 年度の教職員の人事方針について決定する。

<審議結果>

- ・原案のとおり承認。

## 6 平成 27 年度からの旅費及び出張手続のあり方について

<事項区分> 法人事項・大学事項

<所管理事等> 宮野理事

<資料説明者> 清水研究支援課長代理

<概要>

平成 27 年 3 月 10 日開催の役員会における、平成 27 年度からの旅費及び出張手続のあり方についての議論を踏まえ、再提案を行う。

<審議結果>

- ・原案のとおり承認。

### **【報告事項】**

#### 1 平成 27 年度学長特別補佐・研究院長の体制等について

<事項区分> 大学事項

<所管理事等> 西澤理事長

<資料説明者> 西澤理事長

<概要>

平成 27 年度学長特別補佐・研究院長の体制等について報告。

## 2 国際化グランドデザイン（案）について

<事項区分>大学事項

<所管理事等>桐山理事

<資料説明者>中川国際センター所長

<概要>

国際化戦略本部会議にて策定中の、主に「教育プログラム」「教務体制」「ガバナンス」に関する長期的な国際化戦略構想である「国際化グランドデザイン(案)」についての報告。

<意見内容>

- ・本案を3月23日の教育研究評議会で報告することにより、教員の意見を収集する。教育研究戦略機構が本案及び意見を分析し、予算や財源を具体化した提言を策定する予定である。
- ・本案は10年という長期的なものであるため、実行するための3年程度の計画を作成していただきたい。

## 3 「平成26年度大阪市立大学での地域志向教育・研究の実態」アンケート実施について

<事項区分>法人事項・大学事項

<所管理事等>桐山理事

<資料説明者>桐山理事

<概要>

文科省地(知)の拠点整備事業 大学COC事業に関する本学の「地域志向教育・研究の実態」についてのアンケート実施の協力をお願いするもの。採択大学において設定した指標を含め、アンケート結果は中間・事後評価における評価指標としても活用され、評価結果※は翌年度以降の補助金額に反映される。また、COC事業のPDCAを図ることを目的としているので、アンケート実施について全教職員・学生への積極的な周知をお願いするものである。

なお、各項目は平成26年度末時点での記入。

※中間・事後評価はアンケート結果のみで評価されるものではない。

#### 4 杉本地区校舎内の廊下等にある設置物の撤去について

<事項区分>法人事項

<所管理事等>宮野理事

<資料説明者>宮野理事

<概要>

杉本地区安全衛生委員会において、杉本地区校舎内の廊下等にある設置物に対する問題提起と対応策についての議論がなされた。東日本大震災での事例を参考にして検討した結果、廊下等にロッカーや書庫などの多くの物品が置かれている現状では、災害時に避難経路を塞ぐなど非常に危険な状況に陥ることが予測され、早急な改善が必要だと判断した。杉本地区安全衛生委員会として、避難経路である廊下や階段へ物品を置かないことを定めた上で各所属長へ周知を図り、既に設置されている物品についても撤去を求めることとした。

<意見内容>

- ・廊下等にある設置物は災害時等に危険であるので、周知徹底していただきたい。

#### 【その他事項】

##### 1 教育研究評議会について

- ・平成 27 年 3 月 23 日 教育研究評議会の案件確認を行った。

#### 2 西成情報アーカイブ事業「西成歴史・地図帳発刊記念イベント」について

<事項区分>法人事項・大学事項

<所管理事等>宮野理事

<資料説明者>宮野理事

<概要>

西成区役所から委託をうけている「西成情報アーカイブ企画運営」事業において、地域の小学生向けの小冊子発刊記念イベントを実施。

※平成 25 年西成区と連携協定締結

※平成 25 年度より事業受託